

# あさなぎ通信

～心豊かに しなやかに 進んで学ぶ子どもの育成～

浅子小中学校だより

No.50

令和6年3月21日(木)

文責：木下 智美

## たくさんの頑張りをみせてくれました

- 第67回長崎県読書感想画コンクール 小学校指定図書部 佳作 1年 高橋 佳凜
- 第67回九州山口西日本読書感想画コンクール (同部) 入賞 1年 高橋 佳凜
- 第69回長崎県小・中学校児童生徒美術作品展「子ども県展」  
版画部門 入選 1年 高橋 佳凜、小川 丈太郎 2年 相川 ひまり
- 第81回長崎県小学生バドミントン大会(ダブルス大会) 6年男子優勝 6年 高橋 航汰
- 第18回丸協食産杯小学生バレーボール大会 優勝 楠栖小ジュニアクラブ  
6年 松山 美羽 4年 谷川 夏穂、高崎 咲良
- 令和5年度第4回バドミントングローアップ大会 男子シングルス 第3位 8年 松山 幸成
- ジョギングフェスティバル イン 佐々 2024  
1.5 kmファミリーマラソン 完走記録賞 17位 1年 高橋 佳凜 8年 太田 玲奈  
2km小学6年男子 完走記録賞 8位 6年 高橋 航汰  
2km小学5年女子 完走記録賞 16位 5年 筒井 瑞乃

※他にもサッカーでは6年 相川 遥大くん、5年 相川 季央莉くん、4年 相川 夏輝くん、相川 聡佑くんが、毎週のように試合に出場し、好成績を収めています。

## 成長の先に成功がある!

クラブチームなどの練習に参加するため、「宿題をする時間がない」と言って、昼休みに教室で宿題に取り組んでいる子どももいます。昼休みに遊ぶことを我慢して、優先順位を考えて取り組む姿はたのしいと思います。時間はみんな平等に与えられているもの。10歳くらいでそのことを自覚して努力する習慣がつくことは、これからの成長に大きなプラスになることでしょう。

さて、人は何かに挑戦するとき、「失敗するかも」と思いが強いと、挑戦そのものをためらうことがあるかもしれません。失敗をすると、恥ずかしい思いや悔しい思いをする他に、これまでかけた時間が無駄に感じられることもあるかもしれません。

サッカー選手で実業家としても活躍している本田圭佑さんは、「挑戦することで成功できないかもしれない。でも、確実に成長することはできる」と話しています。挑戦することで失敗して、恥ずかしい思いや悔しい思いをしたとしても、本気の挑戦には学びがあり、そのネガティブな感情も成長の栄養になるということです。

また、「成長の先に成功がある」ということも話されています。つまり、簡単に叶わないような大きな夢に向かうためには、自分がより成長することが大切で、成長するための失敗も必要ということです。大きな夢を成し遂げた人は、成功よりも失敗の数の方が多いものです。子どもたちにはまず挑戦することで、確実な成長の手ごたえを感じてほしいと思います。

挑戦することが成功するとは限らないが、成長することは約束されている。  
成長の先に成功がある。

## お知らせ

令和5年度も終わりとなりました。先日職員の異動につきましてお知らせしたところですが、22日(金)の離任式では、6名の職員につきまして紹介いたします。県や市の発令により、最終の勤務日が異なることや、次年度継続となる場合がございます。ご了承ください。

離任式 3月22日(金) 11:00～ ※25日(月)、転出者あいさつ回りをいたします